

Title	前号目次 奥付
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾理財学会
Publication year	1938
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.32, No.4 (1938. 4)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19380401-0149

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

る。著者曰く、「事實成功せる組合は生産の制限ではなく寧ろ生産の増加に於ける重要な力にある。」然も「若し新市場が生産の増加に伴つて發展しないならば、物價の下落は必然である。」(P. 524)と。前述せる如く組合は工業部門の企業獨占體とその本質を同じくするとは云へ、未だその統轄力は遙かにそれに及ばず、従つて市場を支配し獨占價格を設定し得ないとすれば、組合の成否は一にその販路の擴張如何にかゝつて居ると看做さなければならぬ。

最後に第五部に於て組合の限界と可能性、更にその將來に付て論及する。著者曰く「總ての農民が販賣購買組合に屬し、總ての消費者が小賣利用組合に屬する時期が到來しない事は明らかである。何故なれば私的並に協同的の二つの分配機構は相互に角逐し合ひ、相互に阻止と均衡として作用し、兩者は競争場裡に於てより、能率的たるべく努力するからである。」(P. 534)と。併し乍ら資本主義經濟機構の獨占化の傾向に伴つて、たとへ工業部面に於けるが如き急速な發展は行はれないとしても、特に米國の如き農業の大規模經營の可能な場合、組合の發展は急速に行はれるであらう。更に國家統制の段階に於て配給機構の組織化が強力的に行はれんとする今日、組合は新たな役割が賦與される事を忘れてはならない。

(一九三七・三・三稿)

前號(第三十二卷) 目次

- 法則に於ける必然性と蓋然性 寺尾 琢磨
— Statistik より Stockbank の轉化 —
- シスモンドイの思想過程について 永田 清
- 名子制度と家畜小作 小池 基之
— 小本川流域地方の名子制度(二) —
- 生産統制と貿易統制 岩田 俊
— 綿業を中心として —
- 村騒動の一例——武州橋樹郡木月村 野村兼太郎
(社會經濟史資料紹介)
- ハンズ出現前のゴートランドの 高村 象平
通商 — Siegfried News: Gotlands Handel und Verkehr
bis zum Auftreten der Hausen (12. Jahrhundert).
Greifswald, 1937. —

● 一冊定價金五拾錢 郵税金壹錢五厘
● 一ヶ年分金貳圓九拾錢 郵 稅 共
● 一ヶ年分金五圓四拾錢

● 編輯及び事務に關する一切の用件は發行所宛
● 營業に關する用件は發賣元宛
● 原稿締切期日は發行の前月十日限
昭和十三年三月廿日印刷納本
昭和十三年四月一日發行 每月一回一日發行

三田學藝雜誌
禁 轉 載
編輯者 江 田 範 保
發行所 東京市芝區三田二丁目二番地慶應義塾内
卷二第 二 號
印刷者 東京市赤坂區新町五丁目四十二番地 金子 鐵 五 郎
四 第 號 東京市赤坂區新町五丁目四十二番地 金子 活 版 所
印刷所 金 子 活 版 所

發賣元 東京市芝區三田二丁目二番地
丸善株式會社三田出張所
電話三田(45) 一一九二六番
電話三田(45) 一一九二七番
振替口座東京 一一八五三番
● 尚ほ本誌は全國各市雜誌店にて販賣す

發行所 東京芝三田 慶應義塾内 理財學會
振替 慶 應 義 塾 芝區三田二丁目二番地
口座 東京二八二〇四番